

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	無痛分娩開始時期の変更が、医学的アウトカムと医療者、患者に与える影響
研究責任者	川島信吾
研究機関名	浜松医科大学
研究目的と意義	当院では 2005 年より分娩誘発による硬膜外無痛分娩を開始した。鎮痛開始のタイミングは痛みに応じて麻酔科医が決定してきたが、産科医と助産師から早期の鎮痛開始に疑問が出されたため、鎮痛開始のタイミングを麻酔科医と産科スタッフが話し合いにより決定することに変更した。この変更により鎮痛開始は遅くなる傾向になったため、この変更が、分娩経過と児の状態、妊婦の満足度、産科スタッフの意識にどのような影響を与えたかを調査する。
研究期間	西暦 2016 年 5 月（倫理委員会承認後） ～2018 年 3 月
研究方法	<p>●対象となる患者さん：2012 年 1 月～2015 年 9 月までの間に無痛分娩を行った妊婦で、アンケートに答えた患者</p> <p>●研究に使用する試料：</p> <p>(1)カルテによる記録 (2)児についての記録 (3)輸血量、出血量 (4)分娩時の記録 (5)児の臍帯血の検査所見</p> <p>●研究方法 上記の記録から無痛分娩の開始時期による分娩経過と児への影響を後ろ向きに調査。さらに、その変化による医療スタッフの無痛分娩がどのように変わったかをアンケートし集計する。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：麻酔蘇生科 担当者：川島信吾 TEL： 053-435-2918 FAX： E-mail：